



在宅療養をご存知ですか？

令和3年1月

在宅療養とは、

通院が難しくなったときや退院後、自宅等※ご本人が過ごしていただきたい場所で、医師、歯科医師、看護師などの医療従事者や、ホームヘルパー、訪問入浴などの介護従事者が訪問し医療や介護を受けながら過ごすことです。

※例えば、年齢・疾患・病状によって、自宅のほか高齢者住宅等のお住まいで、医療や介護サービスを受けることも可能です。

豊田加茂医師会では、

豊田市・みよし市の皆様が、住み慣れた場所で安心して過ごせるよう、在宅療養の相談窓口として「在宅医療サポートセンター」を設置し、

ACP(※裏面をご覧ください)の普及啓発や

在宅療養に関する様々な相談に応じています。

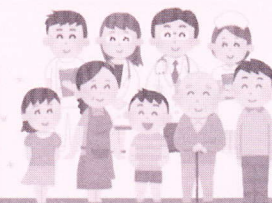
また、訪問診療医などを希望される場合は、豊田市・みよし市の医療機関の中から対応していただける医師をお探しする支援をしています。



「在宅医療サポートセンター」の 分かりやすく親しみやすい名称を募集します

- ①募集内容 豊田市・みよし市の在宅療養の相談窓口としての、分かりやすく親しみやすい名称
- ②応募資格 豊田市・みよし市内在住または在勤(学)の方
- ③応募方法 電子メールまたは官製はがきに ①応募名称 ②名称の理由 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦勤務先・学校所在地(住所が市外の方のみ)を記載し、豊田加茂医師会まで送付
- ④募集期間 令和3年1月18日(月)から令和3年2月19日(金) (郵送の場合消印有効)
- ⑤お礼 採用者1名に商品券3万円、応募者より抽選で20名に商品券2千円
- ⑥発表 採用された応募者1名に通知、HPなどで発表予定
- ⑦名称の使用開始時期 令和3年4月1日～

応募メールは
こちらから



こんな相談にお応えします

在宅療養について詳しく教えて欲しい。
住み慣れた自宅でゆっくり療養したい。
自宅に訪問してくれる医師・歯科医師
・看護師などを探して欲しい。

お気軽にご相談ください

☆☆☆

豊田加茂医師会

在宅医療サポートセンター

☎ 0565-33-7773

受付時間 平日9時～17時まで

<連絡先・応募先>

〒471-0062

豊田市西山町3丁目30番地1

豊田加茂医師会 在宅医療サポートセンター

Mail zaitaku@toyotakamoishikai.or.jp

電話 0565-33-7773

FAX 0565-31-4318





ACPをはじめてみませんか？

ACPってなんですか？

ACPとは、アドバンス・ケア・プランニングの略称で、「人生会議」という愛称がついているんですよ。

どんなことをするんですか？

どんな治療を受けたい？
受けたくない？

どこで最期まで過ごしたい？

まずは、皆さんお一人お一人が、将来どんな医療を受けたいか、どんな支援を受けてどんな生活をして行きたいかについて考え、ご家族や周りの大切な人がどう思っているかを知ったり、ご自分の考えをご家族や周りの人に伝えることから始めてみましょう。

何を一番大切にしたい？

あなたの「支え」はなんですか？

そして、生活に支援が必要になった際に、ご本人の希望を一番に尊重した意思決定を実現するために、ご家族や周りの専門職と一緒に考えながら支援していくことなんですよ。

どんなことがあれば、穏やかな気持ちで過ごせる？

いつはじめるといいのですか？

病気になったり、人生の最期が近づいているときに行うことと思われるかもしれませんが、元気な方であっても、もしものときに備えて、ご自分の大切にしたいもの、伝えておきたいこと、やってほしいこと、やってほしくないことなどを文章に残したり、家族や大切な人に話しておくことが大切です。

是非、今日からでもそんなお話をしてみてください。

ご自身の「今のお気持ち」を記載し、ご家族や周りの方とのお話のきっかけにしてみたらいかがでしょうか。
気持ちは移り変わるので、何度も繰り返し確認したり、伝え直すことも大切です。

・これまでの人生：こういうことを心がけて生きてきた 記入日 令和 年 月 日

例：真面目に、人の迷惑にならないように生きてきた。

・今の暮らし：生きがいや、気になっていること

例：庭の手入れが好きで毎日の楽しみ。自分がいなくなったら、代わりに手入れをしてくれる人がいるか心配。

・今後の人生全体について

例：できるだけ長く生きたいと思うけど、快適に・楽しく生きていけることを大切にしたい。痛い事や苦しいことは、長く生きられるとしても望まない。